



旭川市議会議員

笠木かおる通信

NO. 7

1999年夏季号

夢未来あさひかわ編集局

感謝の気持ちでいっぱいです

新議員としてがんばります

皆さま。お元気ですか。

先の旭川市議会議員選挙では、大変お世話になり心から厚くお礼申し上げます。

初めての選挙で、非常に厳しい闘いでしたが、皆さまの温かいご支援で当選させていただくことができました。後援会や労組、同窓の方々をはじめ、本当に多くの皆さまにご協力をいただきました。特に、選挙事務所を支えてくださったスタッフの皆さまには大変なご苦勞をおかけし、感謝の気持ちでいっぱいです。

約2カ月半という短い期間でしたが、選挙を通じて多くの皆さまにお会いさせていただくことができ、それぞれのお立場でがっばっておられるお姿に学ばされました。みんな一生懸命です。

4年間の任期ですが『強者に厳しく弱者にやさしい』市政づくりにがんばります。そして新人らしく、新鮮で開放的な市議会改革にも尽くしていきたいと思えます。

これからも、どしどしご意見、ご叱正をくださり、普段着のおつき合いをいただければ幸いです。

ありがとうございました。

笠木かおる

議席は4番です

5月17日の第3回臨時会で各議員の議席が決まりました。笠木かおるは「4番」です。当選回数のない議員が若い議席になることが多いようです。

議場は4列ですが、笠木かおるは中央部の一番前の列。菅原市長とは一番近い場所に向かって合っています。

かとおる
わけです!



民生常任委員会に所属

第3回臨時会では、各常任委員会の構成も決まりました。

旭川市議会は、「総務」「民生」「経済文教」「建設公営企業」の、4常任委員会で構成されていて、笠木かおるは民生常任委員会を希望し所属しました。

民生常任委員会は、生活交流部や市民部、保健福祉部、環境部などが所管している事項を取り扱う委員会です。市民生活に最も身近な委員会です。

市民の目線、小さな問題を大切に議会活動にがんばります。

民主党あさひかわ副代表に

民主党あさひかわ(佐々木秀典代表)の第4回定期大会が6月26日(土)午後2時からトーヨーホテルで開かれました。

このなかで、役員改選が行われ佐々木代表を再選、笠木かおるは副代表(政策調査委員長兼務)に選出されました。

約13年間、政党の専従として歩んできた笠木かおるですが、今度は新たな立場で政党の仕事にも関わることになりました。

初の一般質問にたちました



第2回定例市議会が6月18日に開会され、一般会計の補正予算など28の議案が審議されました。

このなかで、一般質問には10人がたち、笠木かおるは本会議場においてトップバッターで質問を行いました。

質問の要旨は次の通りです。

経済・雇用対策

- ☐ 旭川市内の完全失業者の実態は。
- ☐ 政府は70万人の雇用創出、北海道は5万人の雇用創出に向かおうとしているが、旭川市としての今後の具体的取り組み方は。
- ☐ 緊急雇用安定地域の指定についての見通しは。
- ☐ 今年4月にハローワークの窓口で職を求めてきた人は10,008人。職を求めていても窓口こない人達を含めると大変な失業状態。

旭川市の事業をふりかえると、公共事業や融資制度により企業経営の安定化を図る、あるいは「箱もの」をつくり技術や文化向上、人材育成を行っていくという視点はあっても、持続可能な雇用、直接的な雇用創出という視点での政策展開が弱いように思われる。政策の取捨選択、優先順位づけには雇用創出を重視すべき。

助役、部長クラスでつくられている「経済活性化連絡会議」で横断的、総合的に雇用対策を取り組んでいくのであれば、実務者も加え雇用創出プロジェクトを構成するなどして雇用創出の数値目標、単年度実施計画を立てるなどの努力をすべき。

市政運営

- ☐ 附属機関委員の公募実績数は、全体の約2%に留まっているが、公募方式をより浸透させるために公募枠を条例などで明示すべき。
- ☐ 住民投票制度を含めた市政運営の基本条例制定に向かう時と思うがいかがか。
制定の準備段階から市民参加の検討プロジェクトチームを官民でつくるべき。

農業問題

- ☐ 農家経済と農業者の社会的地位の向上を目的とする農協の合併が急がれると思われるがいかがか。
- ☐ ペーパン下南部地区や東桜岡地区の道営圃場整備事業の農家負担金を軽減できないか。
現在の国営、道営事業の農家負担は事業費の約5%で、下南部や東桜岡地区は25%が農家負担。さらに傾斜地、急勾配で事業費が莫大だ。
「これならやっつけていける」という自信と展望を関係する農家の方々に一日も早くもってもらえないか。

高齢者福祉

- ☐ 融雪施設の資金貸付制度で、生活弱者が借りられないケースもある。基本的に100%の方が借りられるように対策を講じられないか。
- ☐ 高齢者住宅の除雪支援システムを市の責任において創ることができないか。

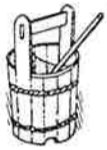


介護保険調査特別委員会を設置

笠木かおるも委員に

来年4月から介護保険制度が導入される予定ですが、それに向けて旭川市議会は介護保険調査特別委員会を設置しました。
 介護保険の導入にあたっては、
 ♪保険料がいくらになるのか。
 ♪「要支援」「要介護」に認定されるのか。
 ♪認定されても、すぐに施設サービスが受けられるのか。
 など、様々な声があがっています。
 笠木かおるも高齢者福祉事業や介護保険制度について猛勉強中です。
 皆さまの声を是非、笠木かおるにお寄せください。
 電話・FAX ☎ 0166-32-4863番です。

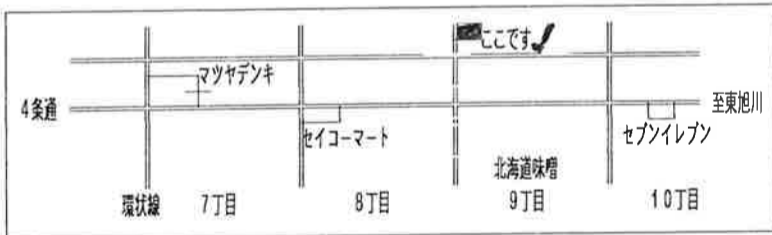
住居表示等審議会委員



このほど、旭川市住居表示等審議会委員に委嘱されました。
 旭川市内にはまだまだ、住居表示の未整備なところが多くあります。
 郵政事業や運輸産業に働く方々からもご意見をいただき、住居表示の整備にがんばりたいと思っています。

住居を引っ越しました。

5月29日に下記に引っ越しました。
 選挙に出るにあたっての民主党内の約束事でもありましたので、是非、皆さまのご理解をいただければ幸いです。
 メイン通りに面してもおらず、のどかな住宅街です。
 「笠木かおる市政相談室」も開設していますので、どうぞお気軽にお立ち寄りください。
 お待ちいたしております。
 ☎住所 旭川市豊岡5条9丁目1番2号
 ☎電話・FAX 0166-32-4863番



インターネット接続しました

自宅にインターネットを接続しました（ホームページの開設はまだですが）。
 電子メールは、
 Kasagi@eolas-net.ne.jp です。
 どしどしE-mail送ってください。お待ちしております。



笠木かおるのシンボルマークです。
 五十嵐広三先生の元秘書、松本道男さんとデザイナーの小玉さん、笠木かおる、三者の合作です。
 雨降りの傘、強い日差しをさえぎる傘になりたい。
 透き通った空（透明性）と、緑豊かな大地（共生）をアピールしています。

陳情や相談

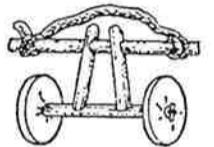
どしどし、受付ちゅ～です

5月 (抜粋)

- ♠ 東旭川町北7、北端通りの道路整備
- ♡ 「商業地域」にした場合のメリットとデメリットの調査
- ♥ トリカブトの除去
- ♡ 難波田川堤防のゴミ除去
- ◆ 牛朱別川堤防への車止めの設置
- ◇ たばこ販売の許可申請
- ♣ 北海道の中小企業者むけ融資制度の活用
- ♣ 就職相談

6月 (抜粋)

- ♠ 全道高等学校商業科研究会への市助成
- ♡ 環状線下へのゴミ投棄対策
- ♥ 市の用地に一時的に物置きをおかせてほしい
- ♡ 市の指名業者に登録してほしい
- ◆ 市の公園に水銀灯を設置してほしい
- ◇ 介護、高齢者福祉の資料がほしい
- ♣ 弁護士を紹介してほしい



7月 (抜粋)

- ♠ 起業に際しての融資制度を紹介してほしい

当然、出来るものと出来ないものがありますが、一緒になって努力してみようということが大切だと思います。
 お気軽にご相談ください。
 電話・FAX 32-4863番

ユメ知識

第2回定例市議会のなかで「車両取得」の提案がありました。提案によると、
 廃棄物収集車 1台価格 ⇨ 13,929,930円
 化学消防ポンプ自動車1台価格 ⇨ 41,895,000円
 です。
 笠木かおるの感覚では、提案された瞬間、「なんでこんなに高いの」と思いましたが、みなさんの感覚ではどうでしょうか。

似てるでしょ～う



笠木かおるのキャラクターまんがです。名寄出身で旭川在住の漫画家、高橋さとるさんが書いてくれました。「眉毛と目」がポイントだそうで、「似せるのではなく、おもしろく書く」ことだそうです。

「笠木かおる通信」は手配りで配布していこうと思います。地域や職場で配布のご協力をいただける方がありましたら、是非ご一報ください。何部でも構いません。よろしくお願ひします。



大きなご支援に心から感謝します。たゆまぬ努力、全力で働きます。